

平成23年度
決算説明資料

株式会社 鳥取銀行

【 目 次 】

平成23年度決算の概況		1
1. 損益状況	単・連	1
2. 業務純益	単	3
3. 利 鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	3
5. 有価証券の評価損益	単・連	4
6. 自己資本比率(国内基準)	単・連	5
7. 業 容 等	単	6
リスク管理債権等の状況		7
1. リスク管理債権の状況	単・連	7
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	8
3. 金融再生法開示債権	単	9
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単	9
5. 業種別貸出状況等	単	11
地域貢献に関する情報		12
1. 地域への信用供与の状況	単	12
2. 地域における預金業務等の状況	単	13
最近のトピックス		14

平成23年度 決算の概況

1. 損益状況 【単体】

(単位：百万円)

	23年度		22年度
		22年度比	
業 務 粗 利 益	13,133	737	13,870
(コ ア 業 務 粗 利 益)	12,235	307	11,928
資 金 利 益	11,219	252	11,471
役 務 取 引 等 利 益	1,043	92	951
そ の 他 業 務 利 益	870	578	1,448
経 費 ()	10,751	103	10,648
人 件 費 ()	4,954	85	4,869
物 件 費 ()	5,306	32	5,274
税 金 ()	490	15	505
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 繰 入 前)	2,381	840	3,221
コ ア 業 務 純 益	1,483	204	1,279
国 債 等 債 券 関 係 損 益	898	1,044	1,942
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ()	-	177	177
業 務 純 益	2,381	663	3,044
臨 時 損 益	703	84	787
う ち 株 式 等 関 係 損 益	60	88	28
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ()	1,265	399	866
貸 出 金 償 却 ()	1,265	831	434
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ()	-	432	432
う ち 偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 ()	64	7	71
う ち 償 却 債 権 取 立 益	47	47	-
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	483	483	-
経 常 利 益	1,677	579	2,256
特 別 損 益	24	32	8
う ち 償 却 債 権 取 立 益	-	30	30
う ち 動 産 不 動 産 処 分 損 益	21	6	15
税 引 前 当 期 純 利 益	1,652	612	2,264
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 ()	150	74	224
法 人 税 等 調 整 額 ()	1,080	281	799
還 付 法 人 税 等	-	109	109
当 期 純 利 益	422	928	1,350

総与信関連費用 (+ + - -)	799	285	1,084
---------------------	-----	-----	-------

* 23年度より、償却債権取立益及び貸倒引当金戻入益は臨時損益に計上しております。

(コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券関係損益)

(コア業務純益 = 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券関係損益)

損益状況 【連結】

(単位：百万円)

	23年度		22年度
		22年度比	
連結粗利益	13,296	755	14,051
資金利益	11,306	276	11,582
役務取引等利益	1,120	100	1,020
その他業務利益	870	578	1,448
債券等関係損益	898	1,044	1,942
営業経費	10,837	83	10,754
与信費用()	807	309	1,116
貸出金償却()	1,290	819	471
貸倒引当金繰入額()	-	603	603
偶発損失引当金繰入額()	64	7	71
償却債権取立益	47	17	30
貸倒引当金戻入益	499	499	-
株式等関係損益	60	88	28
その他	136	26	110
経常利益	1,727	593	2,320
特別損益	25	33	8
税金等調整前当期純利益	1,701	627	2,328
法人税、住民税及び事業税()	163	68	231
法人税等調整額()	1,094	290	804
還付法人税等	-	109	109
少数株主利益()	0	5	5
当期純純利益	442	953	1,395

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) +
(その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象子会社数)

(単位：社)

	23年度		22年度
		22年度比	
連結子会社数	2	-	2
持分法適用会社数	3	-	3

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	23年度		22年度
		22年度比	
(1) 業務純益	2,381	663	3,044
職員一人当たり(千円)	3,421	953	4,374
(2) コア業務純益	1,483	204	1,279
職員一人当たり(千円)	2,131	293	1,838

3. 利 鞘 【単体】

(単位：%)

	23年度		22年度
		22年度比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.53	0.11	1.64
(イ) 貸出金利回	1.83	0.07	1.90
(ロ) 有価証券利回	0.69	0.09	0.78
(2) 資金調達原価 (B)	1.50	0.05	1.55
(イ) 預金等利回	0.13	0.03	0.16
(ロ) 経費率	1.30	0.04	1.34
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.03	0.06	0.09

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	23年度		22年度
		22年度比	
国債等債券損益(5勘定戻)	898	1,044	1,942
売却益	1,170	46	1,124
償還益	-	969	969
売却損()	219	121	98
償還損()	53	1	52
償却()	-	-	-

株式等損益(3勘定戻)	60	88	28
売却益	66	92	158
売却損()	-	-	-
償却()	127	3	130

5. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

有価証券

満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券(時価のあるもの)	時価法 (評価差額を全部資本直入)
その他有価証券(時価のないもの)	移動平均法による原価法または償却原価法

金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法
------------	-----

(2) 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	平成24年3月末				平成23年3月末			
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		評価益	評価損
		前年比						
満期保有目的	672	46	30	702	718	55	774	
子会社・関係会社株式	-	-	-	-	-	-	-	
その他有価証券	8,203	2,369	669	8,872	10,572	978	11,550	
株式	2,742	328	144	2,887	3,070	251	3,322	
債券	494	12	523	29	506	725	218	
その他	5,955	2,053	0	5,955	8,008	1	8,009	
合計	8,875	2,415	699	9,574	11,290	1,034	12,324	
株式	2,742	328	144	2,887	3,070	251	3,322	
債券	507	37	552	45	544	780	236	
その他	6,640	2,124	1	6,642	8,764	1	8,766	

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成24年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 5,300百万円であります。

【連結】

(単位：百万円)

	平成24年3月末				平成23年3月末			
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		評価益	評価損
		前年比						
満期保有目的	672	46	30	702	718	55	774	
その他有価証券	8,203	2,369	669	8,872	10,572	978	11,550	
株式	2,742	328	144	2,887	3,070	251	3,322	
債券	494	12	523	29	506	725	218	
その他	5,955	2,053	0	5,955	8,008	1	8,009	
合計	8,875	2,415	699	9,574	11,290	1,034	12,324	
株式	2,742	328	144	2,887	3,070	251	3,322	
債券	507	37	552	45	544	780	236	
その他	6,640	2,124	1	6,642	8,764	1	8,766	

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成24年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は 5,299百万円であります。

6. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
	(速報)	23年9月末比	23年3月末比		
(1) 自己資本比率	12.71 %	0.21	0.42	12.92 %	13.13 %
うち基本的項目比率(Tier 1)	8.84 %	0.16	0.31	9.00 %	9.15 %
(2) 自己資本	53,932	2	84	53,930	53,848
(イ) 基本的項目	37,531	41	8	37,572	37,539
(うち 証券化取引により増加した自己資本相当額())	(910)	(83)	(167)	(993)	(1,077)
(ロ) 補完的項目	16,400	43	89	16,357	16,311
(うち 一般貸倒引当金)	(2,651)	(44)	(90)	(2,607)	(2,561)
(うち 期限付劣後債務)	(13,000)	(0)	(0)	(13,000)	(13,000)
(ハ) 控除項目()	-	-	2	-	2
(3) リスクアセット等	424,198	6,921	14,310	417,277	409,888
(うち 信用リスクアセット)	(400,634)	(6,900)	(14,972)	(393,734)	(385,662)
(うち オペレーショナルリスク相当額を8%で除して得た額)	(23,563)	(20)	(662)	(23,543)	(24,225)

【連結】

(単位:百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
	(速報)	23年9月末比	23年3月末比		
(1) 自己資本比率	12.69 %	0.20	0.41	12.89 %	13.10 %
うち基本的項目比率(Tier 1)	8.91 %	0.15	0.31	9.06 %	9.22 %
(2) 自己資本	53,944	26	118	53,918	53,826
(イ) 基本的項目	37,888	37	13	37,925	37,875
(うち 証券化取引により増加した自己資本相当額())	(910)	(83)	(167)	(993)	(1,077)
(ロ) 補完的項目	16,406	43	90	16,363	16,316
(うち 一般貸倒引当金)	(2,656)	(43)	(89)	(2,613)	(2,567)
(うち 期限付劣後債務)	(13,000)	(0)	(0)	(13,000)	(13,000)
(ハ) 控除項目()	350	19	15	369	365
(3) リスクアセット等	425,084	6,943	14,362	418,141	410,722
(うち 信用リスクアセット)	(401,189)	(6,935)	(15,052)	(394,254)	(386,137)
(うち オペレーショナルリスク相当額を8%で除して得た額)	(23,895)	(8)	(689)	(23,887)	(24,584)

(注)自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

7. 業 容 等 【単体】

(1) 貸出金

(単位：百万円、%)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
	23年9月末比	23年3月末比		
貸出金（末残）	632,454	8,525	2,186	623,929
貸出金（平残）	620,014	1,248	780	618,766
消費者ローン（末残）	199,506	1,463	2,005	198,043
住宅ローン	179,029	1,034	1,404	177,995
その他ローン	20,476	429	601	20,047
消費者ローン比率	31.54%	0.20	0.21	31.74%
中小企業等貸出金残高（末残）	384,187	5,005	6,357	379,182
中小企業向け	180,794	3,655	4,503	177,139
個人向け等	203,392	1,350	1,853	202,042
中小企業等貸出金比率	60.74%	0.03	0.80	60.77%

(注) 中小企業等貸出金比率は総貸出金残高に占める中小企業等貸出金残高の割合です。

(2) 預金

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
	23年9月末比	23年3月末比		
預金（末残）	832,939	10,854	38,188	822,085
預金（平残）	822,262	3,840	35,330	818,422
預金（末残）	832,939	10,854	38,188	822,085
個人預金	590,199	6,772	6,601	583,427
法人預金	145,515	5,587	4,338	139,928
公金預金	93,285	588	30,305	92,697
金融預金	3,939	2,093	3,056	6,032

(3) 預かり資産残高

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
	23年9月末比	23年3月末比		
総預かり資産	970,972	17,735	44,591	953,237
総預金	832,939	10,854	38,188	822,085
投資信託	35,206	1,098	4,829	34,108
公共債(国債等)	21,970	2,455	2,506	24,425
年金保険等	80,857	8,238	13,738	72,619
個人預かり資産	720,951	13,796	13,339	707,155
個人預金	590,199	6,772	6,601	583,427
投資信託	31,864	922	4,444	30,942
公共債(国債等)	18,123	2,086	2,506	20,209
年金保険等	80,765	8,188	13,688	72,577

(4) 預かり資産の販売累計額

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末
	23年9月末比	23年3月末比		
投資信託	147,043	2,872	6,489	144,171
年金保険等	80,857	8,238	13,738	72,619

リスク管理債権等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
リスク管理債権額(A) (貸出金残高に占める比率)	14,623 (2.31 %)	3,121 (0.53)	1,868 (0.30)	17,744 (2.84 %)	16,491 (2.61 %)
破綻先債権額 (貸出金残高に占める比率)	1,074 (0.16 %)	1,296 (0.21)	1,777 (0.29)	2,370 (0.37 %)	2,851 (0.45 %)
延滞債権額 (貸出金残高に占める比率)	12,728 (2.01 %)	1,516 (0.27)	201 (0.04)	14,244 (2.28 %)	12,929 (2.05 %)
3ヵ月以上延滞債権額 (貸出金残高に占める比率)	83 (0.01 %)	429 (0.07)	125 (0.02)	512 (0.08 %)	208 (0.03 %)
貸出条件緩和債権額 (貸出金残高に占める比率)	737 (0.11 %)	121 (0.02)	236 (0.04)	616 (0.09 %)	501 (0.07 %)
担保・保証付与信額(B)	10,033	1,503	84	11,536	10,117
個別貸倒引当金残高(C)	2,842	1,861	1,528	4,703	4,370
差引リスク管理債権額(A)-(B)-(C)	1,747	244	256	1,503	2,003

単体貸出金残高(末残)	632,454	8,525	2,186	623,929	630,268
-------------	---------	-------	-------	---------	---------

【連結】

(単位：百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
リスク管理債権額(A) (貸出金残高に占める比率)	14,745 (2.33 %)	3,128 (0.53)	1,886 (0.30)	17,873 (2.86 %)	16,631 (2.63 %)
破綻先債権額 (貸出金残高に占める比率)	1,095 (0.17 %)	1,275 (0.20)	1,756 (0.28)	2,370 (0.37 %)	2,851 (0.45 %)
延滞債権額 (貸出金残高に占める比率)	12,801 (2.02 %)	1,535 (0.27)	225 (0.04)	14,336 (2.29 %)	13,026 (2.06 %)
3ヵ月以上延滞債権額 (貸出金残高に占める比率)	85 (0.01 %)	430 (0.07)	128 (0.02)	515 (0.08 %)	213 (0.03 %)
貸出条件緩和債権額 (貸出金残高に占める比率)	763 (0.12 %)	112 (0.02)	224 (0.04)	651 (0.10 %)	539 (0.08 %)
担保・保証付与信額(B)	10,033	1,503	84	11,536	10,117
個別貸倒引当金残高(C)	2,936	1,859	1,531	4,795	4,467
差引リスク管理債権額(A)-(B)-(C)	1,775	235	271	1,540	2,046

連結貸出金残高(末残)	632,205	8,491	2,160	623,714	630,045
-------------	---------	-------	-------	---------	---------

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
		23年9月末比			23年3月末比
貸倒引当金	5,717	2,140	1,952	7,857	7,669
一般貸倒引当金	2,807	279	412	3,086	3,219
個別貸倒引当金	2,910	1,861	1,539	4,771	4,449
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
投資損失引当金	16	59	40	75	56

【連結】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
		23年9月末比			23年3月末比
貸倒引当金	5,862	2,146	1,968	8,008	7,830
一般貸倒引当金	2,856	287	426	3,143	3,282
個別貸倒引当金	3,006	1,858	1,541	4,864	4,547
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-
投資損失引当金	16	59	40	75	56

3.金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,346	1,392	417	5,738	4,763
危険債権	9,571	1,409	1,571	10,980	11,142
要管理債権	820	309	110	1,129	710
小計 (A)	14,738	3,110	1,878	17,848	16,616
正常債権	633,984	10,913	3,382	623,071	630,602
合計(総与信)	648,723	7,804	1,504	640,919	647,219
開示債権の総与信に占める割合(%)	2.27	0.51	0.29	2.78	2.56

4.金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
保全引当額 (B)	13,037	3,379	1,660	16,416	14,697
担保保証等	10,110	1,493	82	11,603	10,192
貸倒引当金	2,927	1,885	1,578	4,812	4,505
保全引当率 (B)/(A)	88.46	3.52	0.01	91.98	88.45

金融再生法に基づく開示債権の保全・引当情報

【単体】

(単位：百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高：A	4,346	9,571	820	14,738
担保等による保全額：B	2,806	6,822	481	10,110
貸倒引当金：C	1,540	1,340	46	2,927
保全引当率：D D= (B+C) / A	100.00%	85.29%	64.31%	88.46%
引当率：E E= C / (A-B)	100.00%	48.77%	13.61%	63.24%

平成24年3月末の自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況【単体】

< 部分直接償却実施後 >

(単位：百万円)

自己査定結果 対象：総与信		金融再生法開示債権 対象：総与信				リスク管理債権 (対象：貸出金)
債務者区分	総与信		担保 保証	引当額	保全 引当率	
破綻先	1,154	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				破綻先債権 1,074
実質破綻先	3,191	4,346	2,806	1,540	100.0%	延滞債権
破綻懸念先	9,571	危険債権				12,728
		9,571	6,822	1,340	85.3%	
要注意先	要管理先	要管理債権				3ヶ月以上延滞債権 83
		820	481	46	64.3%	貸出条件緩和債権 737
	要管理先以外の 要注意先	小計(A)				合計(C) 14,623
		14,738	10,110	2,927	88.5%	
	876	正常債権				
	57,989					
正常先	575,940					
総与信合計	648,723	総与信合計(B)				貸出金合計(D) 632,454
		648,723				
		総与信に占める 割合(A/B)				貸出金に占める 割合(C/D) 2.31%
		2.27%				

開示基準

・金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示しております。
ただし、要管理債権は債権単位で開示しております。

・銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示しております。

破綻先債権は、自己査定上の「破綻先」に対する貸出金を開示しております。
延滞債権は、自己査定上の「実質破綻先」「破綻懸念先」に対する貸出金を開示しております。

(注)

1. 単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 総与信とは貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、貸出金に準ずる仮払金及び未収利息であります。

5. 業種別貸出状況等

業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
		23年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	632,454	8,525	2,186	623,929	630,268
製造業	66,105	5,757	2,832	71,862	68,937
農業・林業	860	282	121	1,142	981
漁業	299	19	17	318	282
鉱業、採石業、砂利採取業	188	104	14	84	174
建設業	22,603	810	1,607	21,793	20,996
電気・ガス・熱供給・水道業	12,131	21	10	12,110	12,121
情報通信業	4,484	488	738	3,996	3,746
運輸・郵便業	10,330	164	95	10,494	10,235
卸売・小売業	55,566	1,971	868	53,595	54,698
金融・保険業	31,255	171	835	31,426	32,090
不動産業	25,800	454	801	25,346	24,999
個人による貸家業	61,259	1,484	2,133	59,775	59,126
各種サービス業	71,969	61	1,290	71,908	73,259
地方公共団体	127,466	7,909	1,260	119,557	126,206
その他	142,133	134	279	142,267	142,412

業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
		23年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	14,623	3,121	1,868	17,744	16,491
製造業	2,275	2,144	1,387	4,419	3,662
農業・林業	9	0	9	9	0
漁業	1	1	1	-	-
鉱業・採石業・砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	1,496	290	37	1,786	1,459
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	27	2	7	29	34
運輸・郵便業	233	7	152	240	81
卸売・小売業	2,863	210	132	3,073	2,995
金融・保険業	4	235	233	239	237
不動産業	1,816	23	206	1,839	1,610
個人による貸家業	371	31	12	340	359
各種サービス業	3,327	127	626	3,454	3,953
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	2,196	114	99	2,310	2,097

地域貢献に関する情報

1. 地域への信用供与の状況 【単体】

(1) 県内貸出金

(単位：百万円、先、%)

	24年3月末			23年9月末	23年3月末
		23年9月末比	23年3月末比		
総貸出金残高	632,454	8,525	2,186	623,929	630,268
県内貸出金残高	495,450	8,939	4,085	486,511	491,365
県内貸出金比率	78.33%	0.36	0.37	77.97%	77.96%

(注) 県内貸出金比率 = 鳥取県内店舗の貸出金残高/総貸出金残高

総貸出先数	43,830	682	915	44,512	44,745
県内貸出先数	35,792	490	703	36,282	36,495
県内貸出先数比率	81.66%	0.15	0.10	81.51%	81.56%

(注) 県内貸出先数比率 = 鳥取県内店舗の貸出先数/総貸出先数

消費者ローン残高	199,506	1,463	2,005	198,043	197,501
県内ローン残高	144,532	1,825	2,769	142,707	141,763
消費者ローン比率	31.54%	0.20	0.21	31.74%	31.33%
県内ローン比率	29.17%	0.16	0.32	29.33%	28.85%

(注) 消費者ローン比率 = 消費者ローン残高/総貸出金残高、県内ローン比率 = 鳥取県内店舗のローン残高/県内貸出金残高

中小企業等貸出金残高	384,187	5,005	6,357	379,182	377,830
県内中小企業等貸出金残高	289,004	5,244	8,057	283,760	280,947
中小企業等貸出金比率	60.74%	0.03	0.80	60.77%	59.94%
県内中小企業等貸出金比率	58.33%	0.01	1.16	58.32%	57.17%

(注) 中小企業等貸出金比率 = 中小企業等貸出金残高/総貸出金残高

(注) 県内中小企業等貸出金比率 = 鳥取県内店舗の中小企業等貸出金残高/県内貸出金残高

中小企業等貸出先数	43,649	683	923	44,332	44,572
県内中小企業等貸出先数	35,656	491	709	36,147	36,365
中小企業等貸出先数比率	99.58%	0.01	0.03	99.59%	99.61%
県内中小企業等貸出先数比率	99.62%	0.00	0.02	99.62%	99.64%

(注) 中小企業等貸出先数比率 = 中小企業等貸出先数/総貸出先数

(注) 県内中小企業等貸出先数比率 = 鳥取県内店舗の中小企業等貸出先数/県内貸出先数

(2) 県内業種別貸出状況

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
	23年9月末比	23年3月末比			
県内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	495,450	8,939	4,085	486,511	491,365
製造業	54,552	1,840	920	56,392	55,472
農業・林業	760	32	21	792	781
漁業	299	19	17	318	282
鉱業、採石業、砂利採取業	24	18	6	42	18
建設業	16,552	231	875	16,321	15,677
電気・ガス・熱供給・水道業	3,621	19	10	3,602	3,611
情報通信業	2,674	627	379	3,301	3,053
運輸・郵便業	8,575	134	3	8,709	8,572
卸売・小売業	39,848	1,286	683	38,562	39,165
金融・保険業	24,655	770	1,434	25,425	26,089
不動産業	20,689	308	495	20,381	20,194
個人による貸家業	37,176	1,097	1,361	36,079	35,815
各種サービス業	54,153	763	208	53,390	54,361
地方公共団体	120,956	7,962	2,241	112,994	118,715
その他	110,910	715	1,355	110,195	109,555

2. 地域における預金業務等の状況 【単体】

(1) 県内預金

(単位：百万円、%)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
	23年9月末比	23年3月末比			
総預金残高	832,939	10,854	38,188	822,085	794,751
県内預金残高	720,743	12,996	36,877	707,747	683,866
県内預金比率	86.53%	0.44	0.49	86.09%	86.04%

(注) 県内預金比率は総預金残高に占める鳥取県内店舗の預金残高の割合です。

(2) 県内個人預かり資産

(単位：百万円)

	24年3月末		23年9月末	23年3月末	
	23年9月末比	23年3月末比			
県内個人預かり資産	634,479	12,391	12,935	622,088	621,544
個人預金	519,473	6,524	7,284	512,949	512,189
投資信託	27,571	754	3,988	26,817	31,559
公共債(国債等)	16,478	2,060	2,486	18,538	18,964
年金保険等	70,957	7,173	12,125	63,784	58,832

最近のトピックス

「地方銀行フードセレクション」へ初参加 (23/11月)

- ・平成23年11月、東京ビッグサイトで開催された「地方銀行フードセレクション2011」へ、山陰地方の銀行として初めて参加いたしました。
地方銀行37行が主催した今回のフードセレクションでは、当行のお取引先企業12社を含む、全国から集まった613社の食品関連業者が個別ブースを出展。日本各地の「こだわり」食品を求めて1万人を超えるバイヤーが来場し、2日間にわたって熱気溢れる商談が行なわれました。

水木しげるロードへ「妖怪デザインベンチ」を贈呈 (23/11月)

- ・平成23年11月、境港市観光協会へ、地元の森林間伐材で制作した「妖怪デザインベンチ」を20台贈呈いたしました。
境港市にある水木しげるロードは、年間入込客数が300万人を超えるなど、全国的にも有名な観光スポットへと成長しています。ロード沿いの休憩スペースを充実させることで、観光に訪れる方々に「まんが王国とっとり」を代表する漫画家のひとり、水木しげる氏が描く妖怪の世界をゆっくりと味わっていただきたいと考えております。

「とりぎんキッズサッカーフェスティバル(U-9)2011」を開催 (23/11月)

- ・地域の未来を担う青少年の健全育成に貢献することを目的に、平成20年から毎年「とりぎんキッズサッカーフェスティバル(U-9)」を開催しています。
平成23年11月に開催したフェスティバルには、24組・約200名の児童が参加。ガイナール鳥取のホームスタジアムとしてJ2の熱戦が繰り広げられている「とりぎんバードスタジアム」の天然芝のピッチで、今年も元気いっぱいのプレーを展開しました。

「でんさいネット」セミナーを開催 (23/12月)

- ・平成23年12月、鳥取、米子、倉吉、津山の4会場で、でんさいネットの仕組みや実務について分かりやすく解説する「でんさいネットセミナー」を開催いたしました。
でんさいネットは、手形などに代わる新たな決済手段として、平成24年6月頃からスタートする予定のサービスです。電子記録債権(でんさい)は、手形債権と比較して盗難紛失リスクがなく、印紙税が課税されないなど、お客さまに様々なメリットがあります。

「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則」へ署名 (24/1月)

- ・平成24年1月、「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)」に署名いたしました。
本原則は、日本における環境金融の裾野拡大と質の向上を図り、持続可能な社会形成のために金融が必要な責任と役割を果たすための行動原則として、環境省中央環境審議会の提言に基づいて日本版環境金融行動原則起草委員会により策定されたものです。本原則の趣旨は、当行のこれまでの環境問題や地域社会活性化に向けた取組みに沿う内容であり、今回の署名を踏まえ、今後も地域のステークホルダーとの連携も一層強化しながら、持続可能な社会の形成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

「鳥取県観光PR用名刺」を作成 (24/3月)

- ・平成24年3月、携帯電話のテレビCMに取り上げられて全国的に話題となった湯梨浜町はわい温泉と、4月に世界初の「砂の美術館」がオープンした鳥取砂丘をモチーフにした観光PR名刺を作成いたしました。主に県外店舗のお取引先との商談や関係諸機関との折衝などの機会を利用して、鳥取県内の観光名所を幅広くPRしています。高速道路などのインフラ整備が進むなか、当行では、観光産業を鳥取県の成長分野のひとつとして、今後とも行政機関と協働しながら積極的に支援してまいります。